



西高祭は成功だったのか？うまくいかなかったから失敗なのか？楽しかったから成功なのか？

例えば、1年生は初めての西高祭ということもあり、うまくいかないこともあったと思います。ただ、「うまくいかない=失敗」というフィードバックにはならないようにしてほしいです。たとえうまくいかなかったことがあったとしても、そんな経験を今後の糧としてこれからの学校生活につなげることができたら、それは西高祭における功績になるでしょう。

「楽しかった=成功」という例はどうでしょう。もちろん、楽しめたのはとてもいいことです。しかし、忘れてはいけないことがあります。それは、「あなたが楽しいときは、きっと誰かが支えている。」ということです。とくに生徒会をはじめ、各クラスの文化委員・実行委員・Tシャツ係や文化部の部長などは、準備段階から本当に大変だったと思います。どんなときでも「ありがとう」という感謝の気持ちを忘れず、「おかげさまで」という謙虚な姿勢を大切にしましょう。

ちなみに、あなたも学校を支えていく立場になってみませんか？そろそろ生徒会役員公示です。行事をもっと盛り上げるには、学校をレベルアップさせるには、あなたの力が必要です！！立候補者待っています。興味がある人は、気軽に先生（誰でも可）に声をかけてみてください。相談に乗りますよ。

うまくいかなかったあなたにも、楽しかったあなたにも、この言葉を送りたいと思います。

「試合があれば必ず勝者と敗者が決まります。ただ本当の勝敗というのは試合の直後ではなく、その後の人生で決まるのではないのでしょうか。」by ジネディーヌ・ジダン

西高祭の真の成功は、西高祭後の学校生活にあるということです。あなたの活動を支えてくれた人へ感謝の気持ちは、ぜひ今後の行動で示してください。

✿写真で振り返ろう✿



準備も楽しかったね~♪





